

「第二次世界大戦後、我が国が国連に加盟いたしまして以来、我が国が、米国による武力行使に対し、国際法上違法な武力行使であるとして反対の意を表明したことはございません」

橋本龍太郎首相(当時) (1997年10月7日 衆議院予算委員会)